

電子国土 Web. NEXT の公開 Digital Japan Web. NEXT

佐藤 壮紀^{1*}, 田中 友規¹, 神田 洋史¹, 北村 京子¹, 小菅 豊¹

Takenori Sato^{1*}, TANAKA, Tomonori¹, KANDA, Hirofumi¹, KITAMURA, Kyoko¹, KOSUGE, Yutaka¹

¹ 国土地理院

¹GSI of Japan

1. はじめに

国土地理院はコンピュータネットワーク上での地理空間情報の共有と活用が高度に実現する社会を目指し、「電子国土」の理念を提唱した。この「電子国土」を具現化するツール・システムとして、平成 15 年に電子国土 Web システム (プラグイン版) を公開し (大野ほか, 2004)、その後改良を進め、特に行政機関での利用を目指してきた。また、この間、Google Maps 等の民間会社による地図配信サービスが充実してきたことにより、誰もが Web 地図に慣れ親しんだ社会が形成されつつある。しかし、多くの人が普段の生活の中では Web 地図に慣れ親しんでいるとはいえ、行政機関が業務効率化のために、業務の中で地理空間情報を効果的に活用するというところまでは、まだ至っていない状況にある。

一方、国土地理院では、電子国土基本図を中心とした地理空間情報の整備・活用推進行動計画として「フレッシュマップ 2011」(国土地理院, 2011)「フレッシュマップ 2012」(国土地理院, 2012)を定めている。その中で、国土地理院は行政機関等に対して、「電子国土基本図を活用した業務ニーズに役立つソリューションの提案とフォローアップの実施」を行うこととしている。国土地理院は電子国土 Web システムと地図・空中写真データ、及びそれらを利用することのできるサイトの総称を「電子国土 Web」として定め、「電子国土基本図を活用した業務ニーズに役立つソリューションの提案とフォローアップの実施」という取り組みの中心的な役割を果たすことを目指している。

本稿では、このような背景を踏まえた上で、フレッシュマップ 2011 及びフレッシュマップ 2012 で定めた内容を実現させるために開発中の電子国土 Web (「電子国土 Web. NEXT」とよぶ。)で行っている取り組みについて報告を行う。

2. 主な特徴・機能

電子国土 Web. NEXT の利用促進のために、以下の改良を行った。

2.1. 地図データ

これまで標準で表示していた地図に加え、見やすい Web 地図サイトを目指し、大縮尺地図から小縮尺地図までを一連の描画法に統一した「彩色地図」を追加した。

また、普段の業務の中で頻繁に作成される資料などに挿入されることを目的として「モノトーン地図」、「白地図」を追加した。

2.2. 機能

地図の表示、作図など、これまで電子国土 Web システムが備えてきた機能に加え、KML ファイルの読み込み、保存機能を追加した。これまで国土地理院では独自の XML 形式のファイルを標準でサポートしていたが、この形式のデータは他の GIS ソフト等との連携が困難であった。今回、KML の入出力をサポートすることにより、他の GIS ソフトで作成したデータを電子国土 Web. NEXT 上で表示したり電子国土 Web. NEXT で作成したデータを他の GIS ソフトで表示したりすることが可能になり、地理空間情報の利活用が促進されることが期待される。

2.3. 画面インターフェース

以前の電子国土 Web の地図閲覧サイトは、サイト内の機能を実現するボタン等の配置が民間の地図閲覧サイトのものと異なっている場合が多かった。そのため、電子国土 Web システムの地図閲覧サイトを訪れた利用者が目的の機能を直感的に利用することができず、サイト利用の阻害要因となっていた。この問題を解決するために、電子国土 Web. NEXT では、利用者が普段の生活の中で慣れ親しんでいる民間の地図閲覧サイトを参考にして画面インターフェースを設計した。これにより、マニュアル等を見ることなく業務のなかで電子国土 Web. NEXT を利用することができるようにした。

3. 今後の予定

国土地理院では、利用者のニーズを踏まえ、電子国土 Web. NEXT をより使いやすくするために逐次機能の追加や改良を行う予定である。その一例として、国土地理院が保有しているさまざまな地理空間情報を一括して 1 つのサイト上で閲覧できるようにすることとしている。また、利用者が保有する情報をその上に簡易に重ね合わせる機能をより充実させる予定である。これにより、利用者が保有する情報が簡易に地図やその他の地理空間情報と結びつき、業務の効率化が図れるようになることが期待される。

HTT30-04

会場:102A

時間:5月21日 09:45-10:00

参考文献

- 大野裕幸・明野和彦・久松文男・石関隆幸 (2004) : 電子国土 Web システム, 国土地理院時報, 第 104 集, 25-33.
国土地理院 (2011) : フレッシュマップ 2011, <http://www.gsi.go.jp/common/000063518.pdf> (参照 2013/02/03)
国土地理院 (2012) : フレッシュマップ 2012, <http://www.gsi.go.jp/common/000076766.pdf> (参照 2013/02/03)

キーワード: Web, GIS, 地図, 電子国土

Keywords: Web, GIS, Map, Digital Japan

